

## 十五夜に読書を.....

十五夜とは、旧暦の8月15日前後に出る満月のことで、「中秋の名月」とも呼ばれます。平安の昔から、1年の中で最も空が澄みわたり、月が明るく美しいとされていました。今年の十五夜は9月27日。秋の夜長に、月についての本を読んでみるのはいかがでしょうか？

### 『月で遊ぶ』

中野 純 著 アスペクト

お月見の作法、おぼろ月の見方、「ムーンライトウォーク」と著者が名づけた月夜のそぞろ歩きなど、月を徹底的に楽しむ方法が紹介されています。

### 『月光浴』

石川賢治・写真 小学館

すべて満月の光だけを光源として撮影された写真集。青白く輝く滝、幻想的な植物、昼間の光景からは予想もつかない美しさにあふれています。

### 『月のかぐや』

JAXA 編 新潮社

種子島宇宙センターから月面探査のために打ち上げられた「かぐや」から撮影された写真やプロジェクトの裏話など盛りだくさんの内容です。未来の月面探査についても触れています。



## 小学生読書リーダー養成講座開催しました

### 7月27日、8月5日の2日間の体験

学校で読書の楽しさや大切さを広める活動をする「小学生読書リーダー」を養成する講座に、今年は市内の小学4～6年生の児童32人が参加しました。

1日目は図書館の役割などについて学んだ後、実際に司書の仕事を体験。2日目は地域で活躍する読書推進ボランティアさんから絵本の読み聞かせの指導を受けました。

子どもたちは皆、初めてのことにも目を輝かせていきいきと挑戦していました。2学期から各学校で活躍してくれることでしょう。



認定証を持つ子どもたち

